

記者発表資料

令和6年12月2日

宮城県農業・園芸総合研究所

薄木、八島、足立

(電話：022-383-8407)

新たな特産品に!?

～切り花用葉ボタン 色づき始めました～

宮城県農業・園芸総合研究所では、新たな園芸品目として「切り花用葉ボタン」の栽培試験に取り組んでいます。

現在、所内のほ場では、葉ボタンが赤や白色に色づき、見頃を迎えました。

この機会に、葉ボタン試験の状況をメディア様にご紹介いたします。

1 特徴

- (1) 茎が長く（60cmほど）生け花やアレンジメントの花材に向く葉ボタン
- (2) 迎春やクリスマスなどのアレンジメントとして需要が拡大
- (3) 秋口から冬季にかかる暖房が不要
- (4) 空いているハウスの有効活用が可
- (5) 本県では生産事例が少ない

2 試験の状況

当所では、宮城らしい園芸品目の生産拡大、市場ニーズに応じた新品目の検索の一環として、「切り花用葉ボタン」生産技術の試験研究を令和3年度から始めました。

3 見学について

所内の葉ボタンは調査に伴い12月中旬頃には採花します。ほ場・ハウスの見学を希望される方はお早めに連絡願います。

- 場所：宮城県農業・園芸総合研究所内
宮城県名取市高館川上字東金剛寺1番地
- 日時：令和6年12月中旬まで（担当職員がご案内できる時間）

*この機会に是非取材いただきますようご案内申し上げます。

